

## News release

2025年6月26日  
PwCコンサルティング合同会社

### PwCコンサルティング、Parrot Analyticsとの協業により コンテンツ需要を数値化・分析するサービスの提供を開始 「ストリーミング経済とIP評価」の可視化で、日本発コンテンツの海外展開を加速

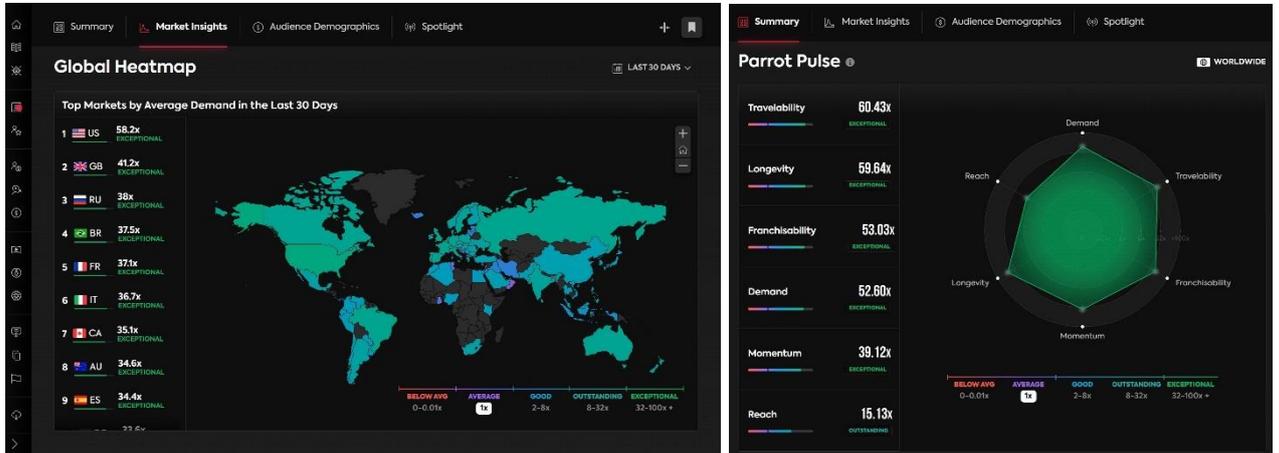
PwCコンサルティング合同会社(東京都千代田区、代表執行役CEO:安井 正樹、以下「PwCコンサルティング」)は本日から、Parrot Analytics(ロサンゼルス、CEO:Wared Seger)が提供するコンテンツ需要評価を行うツール「DEMAND360」を用いた、日本のコンテンツの海外展開を支援するサービスの提供を開始します。

日本政府(知的財産戦略本部)は2024年6月に「新たなクールジャパン戦略」を策定し、日本発のコンテンツの海外市場規模を2033年までに20兆円とすることを目標に掲げています。こうした状況を背景に、エンタテインメント&メディア業界ではコンテンツの海外展開を強化する機運が高まっています。また、コンテンツを保有する企業のみならず、総合商社や通信事業者など他業界も参入に向けた関心を強めています。一方で、日本のコンテンツが具体的にどの国や地域でどの程度の競争力を持ち、どのような潜在市場があるのかといったマーケットリサーチに基づく新規投資の意思決定が困難であり、課題となっています。コンテンツの海外市場について整理された統計データは希少なのが現状で、定量的なデータの価値がますます高まっています。

Parrot Analyticsはコンテンツに特化したデータ分析に強みを持ち、同社が提供する「DEMAND360」は、約90の国・地域における消費者観点からのコンテンツの「需要」を定量化することができます。具体的には、「映画」「アニメ」「テレビ」「タレント」といったコンテンツについて、動画配信サービスやSNS、検索エンジン、ファンや批評家の評価サイトなどから、毎日20億人以上の言動ややりとりを収集し分析することで、定量的評価を実現しています。

さらに、Parrot Analyticsはストリーミングサービスに係る経済活動の知見の最前線に立ち、世界の視聴者エンゲージメントとプラットフォーム利用状況を実際の財務指標へと変換する包括的な価値算定エンジンを提供しています。「DEMAND360」は、膨大な視聴者データを測定することで、各番組・映画・IP(知的財産)がストリーミングプラットフォームの収益、視聴維持率、加入者獲得にどの程度寄与しているかを米ドル換算で精緻に評価することを可能にします。これにより、メディア関連企業は自社コンテンツポートフォリオの真のROI(投資利益率)を把握できるほか、充実した市場分析およびベンチマーキングツールにより、どのタイトルが特定の属性や地域で支持されているかを可視化し、最適なライセンス、マーチャンダイジング、配信機会を世界規模で発掘することができます。

## 【「DEMAND360」画面イメージ】



(Parrot Analytics提供) ※画像はイメージです。

PwCコンサルティングは、当社のエンタテインメント&メディアビジネスに関する知見と豊富な支援実績を生かし、クライアントのニーズに合わせて「DEMAND360」のデータを加工・分析します。その上で、クライアントのコンテンツの海外展開に向けた戦略や具体的な施策の立案といった支援を行います。さらに、PwCが保有するエンタテインメント&メディア業界のデータベース「グローバル エンタテインメント&メディア アウトルック」\*と組み合わせることで、各国・地域の市場規模や成長性などを踏まえた日本コンテンツの未来予測が可能となります。

PwCコンサルティングはParrot Analyticsとの協業を通じて、エンタテインメント&メディア領域のビジネス戦略策定に重要なインプットを提供することで、日本コンテンツの海外展開の加速に貢献します。

\*エンタテインメント&メディア業界における消費者収支と広告収入のデータに関する5カ年予測を提供するオンラインツール。毎年更新される業界別の収支と成長率を比較分析することが可能。

<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/outlook.html>

**PwCコンサルティング合同会社 上席執行役員 パートナー 原田 雄輔**は次のように述べています。

「Parrot Analyticsとの協業は、今後のコンテンツの海外展開に関する意思決定において、新しい時代を切り開くものです。PwCコンサルティングの市場に対する深い知見とParrot Analyticsの革新的な分析プラットフォームを組み合わせることで、コンテンツIPに対する需要の新たなトレンドを把握し、リスクを軽減しながら、急速に進化するエンタテインメント&メディア業界のエコシステムにおいて成功することを、クライアントとともに目指していきたいと考えています」

**Parrot Analytics VP Applied AnalyticsおよびGlobal Head of Parrot IQのAlejandro Rojas氏**は次のように述べています。

「PwCコンサルティングのエンタテインメント&メディア分野における強力な知見とデータに、当社の包括的なコンテンツ評価およびストリーミング経済の専門性を組み合わせることで、クライアントにリソースを割り当て、ディストリビューション戦略を最適化し、新しい市場へ拡大するための重要な視点を提供します。これは、今日の非常に競争の激しいグローバルエンタテインメント業界において成功を目指す企業にとって大きな変革の一步となります」

Parrot Analyticsについて、詳しくは同社ホームページ([www.parrotanalytics.com](http://www.parrotanalytics.com))を参照ください。

以上



---

**PwCコンサルティング合同会社について**[www.pwc.com/jp/consulting](http://www.pwc.com/jp/consulting)

PwCコンサルティング合同会社は、経営戦略の策定から実行まで総合的なコンサルティングサービスを提供しています。PwCグローバルネットワークと連携しながら、クライアントが直面する複雑で困難な経営課題の解決に取り組み、グローバル市場で競争力を高めることを支援します。

**PwC Japanグループについて**[www.pwc.com/jp](http://www.pwc.com/jp)

PwC Japanグループは、日本におけるPwCグローバルネットワークのメンバーファームおよびそれらの関連会社の総称です。各法人は独立した別法人として事業を行っています。

複雑化・多様化する企業の経営課題に対し、PwC Japanグループでは、監査およびブローダーアシュアランスサービス、コンサルティング、ディールアドバイザリー、税務、そして法務における卓越した専門性を結集し、それらを有機的に協働させる体制を整えています。また、公認会計士、税理士、弁護士、その他専門スタッフ約12,700人を擁するプロフェッショナル・サービス・ネットワークとして、クライアントニーズにより的確に対応したサービスの提供に努めています。

© 2025 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see [www.pwc.com/structure](http://www.pwc.com/structure) for further details.